



## 愛犬の散歩をするときのルール

フンは必ず持ち帰る

散歩中に愛犬がフンをしてしまったときは、きちんと自宅まで持ち帰ることが飼い主の責任です。必ず持ち帰って処理しましょう。

また愛犬が、電柱や他人の家の壁などにオシッコをしてしまった場合は、すぐに水で流すことが飼い主のマナーです。

犬はリードでつなぐ

埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例で原則として犬を放すことは禁止されています。よくしつけられた犬や小さな犬であっても、大きな音などで意外な行動をとる場合があります。また、「犬が苦手」と感じる人、さまざまな考え

をもちた人に対する気配りや犬のつっさの行動による予測困難な事故を防ぐためにも、リードは短めに持つて散歩することが大切です。

ペットの熱中症に注意しましょう

人間と同様にペットも熱中症になる場合があります。まだまだ暑い日が続きますので注意しましょう。

狂犬病予防注射はお済みですか

まだ狂犬病予防注射が済んでいない場合は、必ず動物病院で注射を受けさせてください。その後、注射を接種した証明を市の環境衛生課または市民環境課に持参して、注射済票の交付手続きをしてください。



フンは持ち帰る



オシッコは水で流す



リードでつなぐ

9月20日～26日は

# 動物愛護週間です!

動物愛護週間は、広く国民の間に、命あるものである動物の愛護と適正な飼育についての関心と理解を深めるために、「動物の愛護及び管理に関する法律」に基づいて設けられています。

ペットを飼うまえに

ペットを飼うということは「命の責任を持つ」ということです。ペットを飼うことで楽しい時間を得ることができず、一方、お金や時間・労力や忍耐などが必要になります。猫などの寿命は10年以上です。一生愛情と責任をもって飼う覚悟を持たないままペットを飼った場合、飼い主にとってもペットにとっても不幸な結果になってしまいうことが多く見られます。

また、ペットを捨てた場合、「動物の愛護及び管理に関する法律」によって100万円以下の罰金に処せられます。ペットの命が尽きるまで飼い続ける覚悟を持っていないのならペットを飼わないことも立派な動物愛護です。

◆環境衛生課(江南庁舎)  
048-536-1565



## 猫は室内で飼いましょう

猫にとって、屋外は危険がいっぱいです。猫を外飼いした場合、交通事故にあたり、さまざまな病気に感染する危険や飼うことのできない子猫が生まれてしまう場合があります。また、近隣への迷惑行為にもつながります。「庭にフンをされた!」「車に傷をつけた!」という猫による被害も起こります。猫は上り下りの縦方向の運動ができます。室内でも十分な運動になりますので、安全にかつトラブルを起こすことなく飼育するために、室内飼いをしましょう。

飼い主のいない猫(野良猫)に餌を与えている方へ

「野良猫」に餌をあげていませんか? 「かわいい」、「かわいそう」等の衝動的な感情で餌を与えるだけの管理は、「野良猫」の数が増え、近隣の方向のトラブルを招く場合があります。結果として何の解決にもならず、処分される猫を増やすだけになります。「野



良猫」に餌を与えているのなら「飼い猫」と変わりがなく、自分が最後まで飼育する自覚と責任を持つことが大切です。生命あるものを大切にする気持ちが無駄にしないためにも近隣の方にも理解が得られるような方法での世話をお願いいたします。

○食べ残しを片付け、置き餌をやめる。

○不妊・去勢手術をする。

○トイレを設置し、フンは速やかに始末する。

○公共の場所を餌場にしない。

○近所の人と十分なコミュニケーションをとる。



○地域猫活動をご存知ですか

地域に住み着いた飼い主のいない猫(野良猫)を、地域住民の合意とルールの下、住民やボランティアグループなどが餌やり・フンの清掃や不妊去勢手術を実施するなど、地域において適切に管理していく「地域猫活動」と呼ばれている取り組みがあります。

餌やりをルール化することにより餌の散乱やゴミあさりを防いだり、トイレの設置によりフン尿の被害を減らします。また、不妊去勢手術により、新たに子猫が生れないため、結果として野良猫が減少していきます。

犬の登録・注射の問合せ

◆環境衛生課(江南庁舎)  
048-536-1565  
◆妻沼行政センター市民環境課  
048-588-1321

犬に関する相談・問合せ

◆熊谷保健所  
生活衛生・薬事担当  
048-523-2811





**高崎線および熊谷駅開業130周年記念臨時列車出発式**

JR高崎線および熊谷駅が開業して130年となった7月28日、今後の高崎線および沿線地域の発展を祈念して、記念臨時列車の出発式が、熊谷駅のホームで行われました。



**水防訓練実施**

7月13日、見晴町地先の荒川左岸堤防で、荒川北縁・南縁合同水防訓練が実施されました。台風シーズンに備えて、水防団員による工法訓練や、埼玉県防災航空隊などによる救出救助訓練を行いました。



**全国・関東大会に向けてがんばります!**

7月30日、陸上・水泳・卓球など全国・関東大会の切符をつかんだ市内中学生の選手が市長を表敬訪問し、本番に向けて意気込みを語りました。



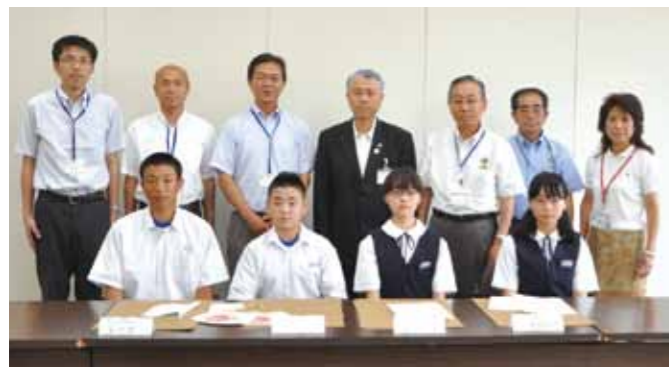
**スポーツを通して文化交流!**

7月26日、日独スポーツ少年団同時交流事業において、熊谷市スポーツ少年団がドイツ訪問団の受け入れを行ったことに伴い、市長を表敬訪問しました。



**災害時協定 締結調印式**

7月10日、熊谷市建設業協会と「災害時における応急対策活動に関する協定」等を締結し、市長応接室にて調印式が行われました。



**東北地方で貴重な経験**

7月16日、荒川中学校2年生の代表者が東日本大震災の被災地での社会体験学習の報告のため、市長を表敬訪問しました。7月7日～9日の間ボランティア活動や仮設住宅の訪問を通じ被災された方との交流を深めてきました。



**みんなで頑張った! 喜びの報告**

6月29日に彩の国くまがやドームで開催された「交通安全子供自転車埼玉県大会」で優勝・入賞した久下小学校と三尻小学校の児童が、市長を表敬訪問し、成績を報告しました。



**やっぱりプールは楽しい!**

8月2日・3日、江南総合公園にて、子育てネットくまがやによる「第7回親子ふれあいプールまつり」が開催されました。晴天の公園には、親子の笑顔があふれていました。



**みんなで撒くと楽しいね**

8月4日、熊谷駅を始めてとして市内各所で打ち水を行いました。参加者は、家から持ち寄った雨水などを元気に撒きました。「涼くなったね」と温度計に興味深そうにのぞく子どもの姿も見られました。



**籠原に根づく伝統の祭り**

7月19日・20日に籠原駅周辺を会場として籠原夏祭りが開催されました。2台の屋台からは元気のいいお囃子が鳴り響き、地元で根付いた活気のある祭りが繰り広げられました。



**みんなで参加! おおさと夏まつり**

7月27日、「あついで! 熊谷おおさと夏まつり」が大里総合グラウンドで開催されました。ステージ上では多くのパフォーマンスが披露され、たくさんの方が楽しんでいました。



めめ祭り



出来島あはれみこし



葛和田あはれみこし

**活気にあふれ、勇壮な妻沼の夏祭り**

利根川であはれみこしが7月21日に出来島、7月28日に葛和田で行われました。また、8月3日にはめめ祭りがおこなわれ、妻沼の夏を彩りました。

**おたよりパレット**

市報クイズ7月号で寄せられたご意見を紹介します。

**テーマ 運動会・体育祭**

自分で出場するのも誰かを応援するのも力が入るのが運動会、体育祭です。お子さんのいる家庭では、本番に向けて一生懸命練習している姿が目につきますね。おたよりパレットは、市ホームページ <http://www.city.kumagaya.lg.jp/> でも、更に詳しく紹介しています。

- 熊谷の運動会といえば、そう! 直実節! その直実節で、僕ひとりだけ紅白帽をかぶりその上にハチマキをしめ演技してしまいました。自分の「天然」ぶりに驚いたけど、いい思い出です。(10代・男性)
- 孫の小学校の運動会には、お弁当を作り、家族全員ピクニック気分で行きます。これは、家庭の年間行事になっていて運動会がくるのを毎年楽しみにしています。(70代・男性)
- 私はメタボだったので、走るよりもつばら騎馬戦の馬で活躍しました。(70代・男性)
- 小学校の運動会では、お弁当を家族で食べていました。その時は準備が面倒だと思っていましたが、中学生になり一緒に食べるのがなくなると、さみしく感じました…勝手ですよね~笑(40代・女性)

今月のテーマ、「おしえてください! 富士山の見える場所」にいただいたコメントは、「おたよりパレット」や市ホームページで紹介させていただく場合があります。

**応募方法**  
ハガキまたはEメールに、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・今月のテーマ「おしえてください! 富士山の見える場所」のコメントを必ず記入し、9月24日(火)までにご応募ください(一人につき一通)。  
※コメントがないものは無効となります。  
《応募先》〒360-8601 宮町二丁目47番地1 熊谷市広報広聴課  
kohokocho@city.kumagaya.lg.jp  
※なお、市内の商店・企業を知っていただくという趣旨で、当選者にはプレゼント引換券をお送りしますので、お店でご使用ください。当選者の発表は、プレゼント引換券の発送をもって代えさせていただきます。

**7月号の正解** ①シェア ②デジタル ◆応募総数28通中、正解23通

**今月の問題**  
次の□に入ることばを、それぞれお答えください。  
①9月20日~26日は□愛護週間です。  
②熊谷市スポーツ文化村の愛称は、くま□に決定しました。

**今月のプレゼント**  
八木牧パークハウスご提供の、八木牧ソフトクリームとクロワッサンのハムチーズサンドを、正解者の中から抽選で20人に提供します。  
所在地: 上川上591  
電話: 048-522-4124

読んで当てよう  
**市報クイズ**



市報クイズでは、プレゼントを提供していただける商店・企業等を募集しています。詳しくは、広報広聴課 ☎内線212までお問合せください。

# 夢 追い人

## 目指せ記録更新！

### 第9回 I N A S 世界陸上競技選手権大会 1万メートル金メダリスト 金子 遼さん (原島)



#### 声援が力に

6月にチエコのプラハで行われた知的障害者の陸上競技世界大会の男子1万メートルで金メダル、5千メートルで銀メダルを獲得しました。

パラリンピックへの知的障害者の参加種目は限定的なため、2年に一度開かれるこの大会は知的障害者の陸上競技における実質的な世界一を決める大きな大会です。

1万メートルのレースでは、5キロ地点で飛び出したフランスの選手に追いつけず、2位かなとも思いま

したが、最後に追いつき優勝できました。頑張れたのは皆の声援があったからだと思えます。競技中コーチから「金子いけるぞ！いける！」という応援が聞こえました。周りから応援があれば、あるほど良い記録が出る気がします。

#### 二人の恩師

陸上をはじめたのは、中学2年生のときでした。担任の板倉先生に誘われて富士見中陸上部に入りました。それまでは、運動は特に好きではありませんでした。しかし、続ける内に記録が伸び、周りから褒められ、嬉しくてまた走る。気づけば走ることに好きになっていました。もちろん記録が伸びない、足が思うように動かないと辛いときもありますが練習は毎日必ず行います。夏でも一日に20〜30km走ります。今は、滑川走友会に所属し久保監督のもと仲間と練習しています。板倉先生と久保監督は自分にとって陸上の恩師ですね。

#### 支えに感謝、そして先を見据えて

介護老人保健施設で調理の仕事をしています。職場



フランスの選手と競う金子さん

の皆さんの理解と協力があってこそ競技生活が続けられていると思います。プラハでの大会のときも職場の皆さんが作ってくれた応援の旗が力になりました。

私は中距離よりも長距離が得意です。昨年の福岡国際マラソンでは、知的障害者の世界記録である2時間26分15秒を記録しました。次は2時間23分以内のエリアトランナーとなる事が目標です。そして最後には2時間18分を達成したいです。毎日の積み重ねがあればいつかは必ず目標にたどり着けると思っています。11月には富士山マラソンに参加します。市内で練習しているときに、見かけたら声をかけてください。皆さんの応援が力になりますので、応援よろしく願います。

『新編武蔵風土記稿』(19世紀初頭)には、文殊寺の伽藍(寺院境内の配置)について、本堂や山門、仁王門などの約10棟の建物によって構成されていたことが記載されていますが、度重なる火災等で、その大半が失われ、当時の面影を残す建造物は仁王門だけとなっています。

なお、仁王門の屋根下にある破風板には、「蕪懸魚」と呼ばれる木彫りの魚の飾りが付けられています。これは水と関わり深い魚を屋根に懸けることによって、火災を予防するというものです。過去の度重なる火災から仁王門が守られたのは、この懸魚の御利益なのかも知れません。

## 来て！見て！知って！文化財

### 文殊寺「仁王門」

懸魚が守る朱塗りの門 所在地：野原623

文殊寺は、古くは能満寺という古刹でしたが、室町時代の文明13年(1481)に焼失し、その2年後に高見城(現在の小川町)の城主であった増田四郎重富が再建しました。その際に知恵をつかさどる文殊菩薩を祀り、文殊寺と称したことに始まります。

その参道の始点に位置する朱塗りの門が、熊谷市指定有形文化財(建造物)の「仁王門」です。建築様式および弁柄を塗り合わせる方法などから門の建立時期は、江戸時代中期であると推定されています。仁王門は八脚門の構造であり、屋根は二つの傾斜面が重なり合う切妻造りの形状です。門中の左右には仁王像が安置されており、静かなる威厳を感じる門です。

『新編武蔵風土記稿』(19世紀初頭)には、文殊寺の伽藍(寺院境内の配置)について、本堂や山門、仁王門などの約10棟の建物によって構成されていたことが記載されていますが、度重なる火災等で、その大半が失われ、当時の面影を残す建造物は仁王門だけとなっています。

なお、仁王門の屋根下にある破風板には、「蕪懸魚」と呼ばれる木彫りの魚の飾りが付けられています。これは水と関わり深い魚を屋根に懸けることによって、火災を予防するというものです。過去の度重なる火災から仁王門が守られたのは、この懸魚の御利益なのかも知れません。

◆江南文化財センター ☎048-536-5062

**人口と世帯** 平成25年8月1日現在(対前月比)  
 ■人口 202,565人(-606) 男 100,962人(-639) 女 101,603人(+33) ■世帯 82,749世帯(-560)  
 「市報くまがや」9月号は、72,300部作成し、広告料収入を差し引いた印刷・製本にかかる市の負担は、1部当たり14円です。  
 「市報くまがや」は、再生紙を使用しています。

●発行日 平成25年9月1日 ●発行 熊谷市  
 ●編集 広報広聴課 〒360-08601 熊谷市宮町二丁目47番地1  
 TEL 0485241111(内線2006) FAX 0485202870

「市報くまがや」は、毎月1日(原則)に発行し、自治会を通してお届けします。また、市役所・行政センター・出張所・公民館・駅連絡所などでもお配りしています。インターネットでも「市報くまがや」を「覧」なれます。(URL) <http://www.city.kumagaya.lg.jp/>